

中村星湖 （抄本） 小説家、翻譯家。明治十七年一月十一日山梨縣生乳
昭和四十九年四月十二日歿（八十五七五）。本名將爲。別號星湖樓主
人、星湖生、銀漢子等。明治四十年早稻田大學文學部英文科卒。雜誌
『早稻田文學』記者。大正十四年前田泉等之山人會編輯、翌年日本女
子高等學院教授、昭和二十六年山梨學院短期大學教授。
著書『女のゆかり』（大正三年十月一日發行、早稻田文學社）、『少年
行』（大正七年六月一日、二十五日新潮社）代表的各作選集（）、『文藝百
科叢書（下巻）』（相馬御風共編、大正十年六月十八日春陽堂）、『ゆ
かり』（合著、親清文藝會編、大正十二年七月二十五日改定社）、
『少年の頃・上巻』（合著、小野誠信編、大正十四年四月二十日第一
出版協會）『少年少女文學叢書』（）、『農民劇場入門』（昭和二年一月
）『二十四日春陽堂』『農民文藝叢書』（）、『明治文學講習會の日記』（川見
圓堂）合著、日本女子高等學院明治文學研究會、昭和八年九月二十日自
本女子高等學院（）、『釣せんまゝ』（昭和十年八月十五日健文社）、
『獨歩全集』（2）『獨歩集』解説、昭和十二年七月一日新潮社『新潮
文庫』（）、高崎藤村著『藤村感想集・上巻』（解説、昭和十四年二月
二十一日新潮社）『新潮文庫』（）、『基亭回迷著の其面影』（解説、昭
和十五年五月十日新潮社）『新潮文庫』（）、『文化の郷土』（昭和
和十八年四月五日大智書房）、『少年行』（昭和二十二年二月二十五
日塙書房）、『香南先生の生涯—香川香南先生詩碑建設記念』（編、
昭和二十六年十月二十九日山梨、香川香南先生詩碑建設委員会）、『少
年行』（相田隆太郎解説、昭和四十九年八月二十日中村顯（刊）等。
譯書、モウパッサン作『月光』（大正二年六月十八日海外文藝社）『海

外又藝叢書』)、ブリュウ作『獨身婦人』(大正三年十一月)、『二年
新潮社』、『新潮文庫』)、フロオベル作『ボブリー夫人』(大正五年六
月十四日早稲田大學出版部)、『近世文學』)、フロオベル作『ボブリー
イ夫人』(大正九年十一月)、『二年新潮社』、『世界文學全集』)、『モ
ウパッサン全集』(第八篇『我等の心』)(大正七年八月十八日天祐
社)、フロオベル作『真実』(大正十一年十一月)、『二年白水社』、
フロオベル作『ボブリー夫人』(生口)、『廣津和郎共譯』、昭和二年
八月十五日新潮社)、『世界文學全集』)、『西洋少年少女小説集』(昭
和二年一月一日アルス)、『日本兒童文學』)、『レニエ』作『燃え上る
青春深夜の生口』、『リオネ』共譯、昭和六年二月十
八日新潮社)、『世界文學全集』、『第二期』)、フロッセル作『ボブリー夫
人』(昭和八年七月)、『二年新潮社』、『新潮文庫』)、モオパッサン作
『新我等の心』(昭和九年八月十九日改造社)、『改造文庫』)、フロ
グーレ作『心』、『物語』(昭和十四年十一月十日富山房)、『富山房資料
文庫』)、ルネ・バンシヤタン作『ボブリーザツター』、『小説家の生涯』(昭
和十八年七月十日春秋社松栢館)、フロッセル作『ボブリー夫人』(昭
和二十一年十月)、『五年大泉書店』、『新選世界文學集』)、スニツト作
『湖上の美人』(昭和二十二年六月)、『二年同和春秋社』、『少年読物文
庫』)等。